【プロフィール】

■**小林さやか**（ビリギャル）

『学年ビリのギャルが1年で偏差値を40上げて慶應大学に現役合格した話』（坪田信貴・著）の主人公＝ビリギャル。

中学、高校で学年ビリを経験し、高2の夏に小学4年レベルの学力しかなかった。当時の全国模試の偏差値は30弱。中学時代は素行不良を理由に何度も停学になり、学校の校長に「人間のクズ」と呼ばれたことも。塾講師　坪田信貴氏との出会いを機に、１年半での日本最難関レベルの私大、慶應義塾大学の現役合格を目指すことになる。結果、1年で偏差値を40上げて、複数の難関大学のほか、慶應義塾大学に現役で合格を果たした。その後、ウェディングプランナーとして活躍し、2014年にフリーランスに転身。

現在は、合同会社ickaを設立し、全国への講演活動やイベント企画運営などをしながら、教育現場でインターンするなど、幅広く活動中。